年間授業計画

高等学校 令和6年度(1学年用) 教科 数学 科目 数学A

教 科: 数学 科 目: 数学A 単位数: 2 単位

対象学年組:第 1学年 1組~ 8組

 教科担当者: (1組:小林)
 (2組:市野)
 (3組:叶多)
 (4組:鈴木)

 (5組:鈴木)
 (6組:市野)
 (7組:小林)
 (8組:小林)

使用教科書: ( 数研出版 高等学校 数学A )

教科 数学 の目標:

【知 識 及 び 技 能 】数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に 解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力, 判断力, 表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力, 事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力, 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的根拠に基づいて判断し 【学びに向かう力】 ようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や 創造性の基礎を養う。

科目 数学A

の目標:

| 【知識及び技能】  | 【思考力, 判断力, 表現力等】  | 【学びに向かう力】   |  |  |  |
|---|---|---|--|--|--|
| 図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようにする。 | 性質を見いだし,論理的に考察する力,不確実な事象に着目し,確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力,数学と人間の | 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度, 粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。 |  |  |  |

|      | 単元の具体的な指導目標   | 指導項目・内容                              | 評価規準   | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|------|---|--------------------------------------|--|---|---|---|------|
| 1 学期 | 【知識及び技能】 ・集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則・積の法則などの数え上げの原則について理解すること。 ・具体的な事象を基に順列及び組み合わせの意味を理解し、順列の総数や組み合わせの総数を求めること。 【思考力,判断力,表現力等】・事象の構造などに考まし、場合の数を求める方法を多面的に考察すること。 【学びに向かう力,人間性等】 粘り強く考え数学的に論拠に基づいて判断でき、日々の学習を振り返って判察を求めたり,評価・改善したりすること。  | 順列・組合せ                               | 【知識及び技能】 ・集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則・積の法則などの数え上げの原則について理解することができる。 ・具体的な事象を基に順列及び組合せの意味を理解し、順列の総数や組合せの総数を求めることができる。 【思考力,判断力,表現力等】 事象の構造などに着目し、場合の数を求める方法を多面的に考察することができる。 【学びに向かう力,人間性等】 粘り強く考え数学的に論拠に基づいて判断でき、日々の学習を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。   | 0 | 0 | 0 | 11   |
|      | 定期考査  |                                      |  | 0 | 0 |   | 1    |
|      | 【知識及び技能】 ・確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、それらを用いて事象の確率や期待値を求めること。・独立な試行。・条件付き確率の意味を理解し、独立な試行・条件付き確率の意味を理解し、簡単な。・条件付き確率の意味を理解し、簡単な。【思考力判断力、表現力等】<br>「確率の性質や法製力も、確率を求めること。<br>・確率の性質などに基づいて事象の起こり。方法を多面性質などに基づいて事象の起こと。」りですると、「学びに向かう力、人間性等】<br>粘り強く考え数学的に論拠に基づいて判断でき、日々の学習を振り返って考察を活動であること。 | 確率の基本性質<br>独立な試行と確率<br>条件付き確率<br>期待値 | 【知識及び技能】 ・確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、<br>それらを用いて事象の確率や期待値を求めることができる。 独立<br>な試行の意味を理解し、独立な試行の確率を求めることができる。<br>・条件付き確率の意味を理解し、簡単な場合について<br>条件付き確率を求めることができる。<br>・条件付き確率を求めることができる。<br>【思考カ判断力、表現力等】<br>・確率の性質や法則着目し、確率を求める方法を多面的に考察することができる。<br>・確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断したり,期待値を意思決定に活用することができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>粘り強く考え数学的に論拠に基づいて判断でき、<br>日々の学習を振り返って考察を深めたり、評価・改善<br>善したりしようとしている。 | 0 | 0 | 0 | 13   |
|      | 定期考査  |                                      |  | 0 | 0 |   | 1    |

| _    |   |  |   |         |   |   |               |
|------|---|--|---|---------|---|---|---------------|
| 2    | 【知識及び技能】<br>三角形に関する基本的な性質について理解すること。<br>【思考力,判断力,表現力等】・図形の構成要素間の関係やすでに学習した図形の性質に着目し、図形の新たな性質を見いだし、その性質についての論理的に考察したり説明すること。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>【特別なく考え数学的に論拠に基づいて判断でき、日々の学習を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりすること。                                      | 平面図形<br>三角形の辺の比<br>三角形の外心・内心・重心<br>チェバの定理・メネラウスの定理           | 【知識及び技能】<br>三角形に関する基本的な性質について理解することができる。<br>【思考力,判断力,表現力等】<br>図形の構成要素間の関係やすでに学習した図形の<br>性質着目、図形の新たな性質を見いだし,その性質<br>についての論理的に考察したり説明することができる。<br>【学びに向かう力,人間性等】<br>粘り強く考え数学的に論拠に基づいて判断でき,<br>日々の学習を振り返って考察を深めたり,評価・改善<br>善したりしようとしている。   | 0       | 0 | 0 | 14            |
| 学    | 定期考査  |  |   | $\circ$ | 0 |   | 1             |
| - 期  | 【知識及び技能】 ・ 円に関する基本的な性質について理解すること。 ・空間図形に関する基本的な性質について理解すること。 ・ 【思考力,判断力,表現力等】 コンピュータなどの情報機器を用いて図形を表すなどして、図形の作質や作図について統合的・発展的に考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く考え数学的に論拠に基づいて判断でき、日々の学習を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりすること。                                    | 平面図形・空間図形<br>円に内接する四角形<br>円と直線と<br>2つの円<br>直線と平面<br>空間図形と多面体 | 【知識及び技能】 ・ 円に関する基本的な性質について理解することができる。 ・空間図形に関する基本的な性質について理解することができる。 【思考カ,判断力,表現力等】 コンピュータなどの情報機器を用いて図形を表すなどして、図形の性質や作図について統合的・発展的に考察することができる。 【学びに向かう力,人間性等】 粘り強く考え数学的に論拠に基づいて判断でき,日々の学習を振り返って考察を深めたり,評価・改善したりしようとしている。  | 0       | 0 | 0 | 15            |
|      | 定期考查  |  |   | 0       | 0 |   | 1             |
| 3 学期 | 【知識及び技能】 ・数量や図形に関する概念などと人間の活動との関わりについて理解すること。 ・数学史的な話題、数理的なゲームやパズルなどを通して、数学と文化との関わりについて理解を深めること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・数量や図形に関する概念などを関心に基づいて発展させ考察すること。 ・パズルなどに数学的な要素を見いだし、目的に応じて数学を活用して考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く考え数学的に論拠に基づいて判を断でき、日々の学習を振り返って考察 | 素数と素因数分解<br>最大公約数・最小公倍数                                      | 【知識及び技能】・数量や図形に関する概念などと人間の活動との関わりについて理解することができる。 ・数学史的な話題、数理的なゲームやパズルなどを通して、数学と文化との関わりについて理解を深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】・数量や図形に関する概念などを関心に基づいて発展させ考察することができる。 ・パズルなどに数学的な要素を見いだし、目的に応じて数学を活用して考察することができる。 ・パズルなどに数学的な要素を見いだし、目的に応じて数学を活用して考察することができる。 「学びに向かう力、人間性等】 粘り強く考え数学的に論拠に基づいて判断でき、日々の学習を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。 | 0       | 0 | 0 | 13            |
|      | がたら、ロップーロがスタンとの宗を<br>深めたり、評価・改善したりすること。<br>定期考査   |  |   | 0       | 0 |   | 1<br>合計<br>70 |
|      |   |  |   |         |   |   | l             |